

「地方創生を越えて、中山間地の生活をどのように再構築すべきか？」

10/1

SAT.

場所：法政大学ポアソナードタワー
26階 スカイホール
定員：150名 参加費：無料
12:30~17:00

趣旨

「地方創生」の取り組みは政府主導で進められています。そこで議論されているように、人口減少を食い止めるためには雇用や所得の創出は不可欠です。しかし、それ以上に、高齢化や過疎化が進んでいるなかでは、生活の基盤ともいえる買物、交通、人と人との交流が重要です。こうした生活課題をどのように解決すべきか。「小さな拠点」が政府によって追求されてきましたが、具体的には「道の駅」のような拠点が必要であり、それをその新しい役割、スマホアプリを活用した新しい交通手段など導入、地域コミュニティの再生といった視点からも議論したいと思います。

Schedule

12:45	- 開会挨拶 - 上山 肇（法政大学大学院政策創造研究科教授 研究科長）
12:50	- 趣旨説明 - 「地方創生」から見た地方の課題、見えない課題 岡本 義行（法政大学大学院政策創造研究科教授）
13:00	アンケート調査から見る「道の駅」の新しい動向と役割 山本 祐子（法政大学地域研究センター客員研究員）
13:30	「住民の交通手段をどのように守るか」 野木 秀康（京丹後市企画総務部企画政策課公共交通係長）
14:00	「生活の拠点としての道の駅」 金田 三千男（長野県阿南町道の駅「新野千石平」社長）
14:30	「飯田市住民の生活基盤について」（仮題） 牧野 光朗（飯田市市長）
15:15	パネルディスカッション
16:30	まとめと閉会挨拶

Presenter

山本 祐子

（法政大学地域研究センター客員研究員）

野木 秀康

（京丹後市企画総務部企画政策課公共交通係長）

金田 三千男

（長野県阿南町道の駅「新野千石平」社長）

牧野 光朗

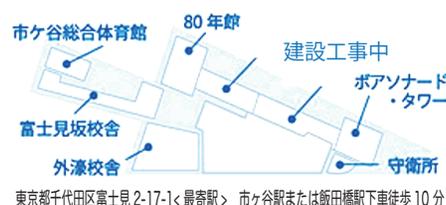
（飯田市市長）

Coordinator

岡本 義行

（法政大学大学院政策創造研究科教授）

Access



お申込み及びシンポジウムについてのお問合せ

法政大学大学院事務部大学院課 政策創造研究科事務室
Tel(03)5228-1640 Fax(03)5228-1643 E-mail: rpd-j@hosei.ac.jp

受付サイト <http://goo.gl/Zoqd9q>

※本受付システムでのお申込みが困難な場合には、Fax 又は E-mail にてご連絡下さい。